

提供日 2019/5/7

タイトル 静岡市立藁科中で「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」事前レクチャー

担当 公益財団法人静岡県文化財団 事業課

連絡先 TEL 054(203)5714

静岡県文化財団

記者提供資料

## グランシップ伝統芸能普及プログラム

# 静岡市立藁科中学校で、「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 事前レクチャー」を開催。 生徒による見得や立廻りの体験コーナーも！

## 1 要旨

公益財団法人静岡県文化財団・グランシップでは、県民の皆様に芸術性の高い舞台芸術を鑑賞・体験する機会を多く持っていただき、またグランシップの活動を知っていただくために、国内外の芸術家や専門家によるワークショップなど、多様な形態で各地の文化施設や学校においてアウトリーチ活動を積極的に実施しています。

今回は、6月にグランシップでの「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」の鑑賞を前に、国立劇場の職員を講師に招き、清水興津中学校の生徒が、歌舞伎という芸能やその特徴などを、体験を交えて学びます。

## 2 事前レクチャー概要

区分	内容
開催日 会場 参加者	2019年5月20日(月) 14:20~15:10 静岡市立藁科中学校 4階LL教室(静岡市葵区大原1398-1) 1~3年生(50名)+教員
講師	渡邊哲之(国立劇場 制作部歌舞伎課 職員)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・「歌舞伎」とは</li><li>・「歌舞伎」という演劇の特徴(化粧、衣裳、セリフの言い回しなど)</li><li>・「歌舞伎」独特の演技(女方、見得、立廻りなど)</li><li>・『余話情浮名横櫛』源氏店の場(抜粋)のセリフの体験</li></ul>



## 3 「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」について

グランシップ伝統芸能シリーズ「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」

2019年6月26日(水) 午前の部 11:00~/午後の部 14:30~ グランシップ 中ホール・大地

演目: 解説「歌舞伎のみかた」、「神霊矢口渡 一幕 頓兵衛住家の場」

出演: 中村鴈治郎、中村壱太郎、中村寿太郎、中村虎之介、中村亀鶴 ほか

※藁科中学校は午後の部を鑑賞

## 4 取材・内容に関するお問い合わせ

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者:(公財)静岡県文化財団

担当:事業課 渡邊麻恵 電話 054-203-5714(当日の連絡先 090-4187-7049)

E-mail: [asae@granship.or.jp](mailto:asae@granship.or.jp)